

■つなぐ KU-MA テーマ：企業と子どもと地域をつなぐ

◇企業 CSR 支援事業：三菱重工株式会社 相模原

3月26日相模原市内に通学の小学5年生を対象にした理科授業を開催し、47名が参加しました。これは、当社のCSRの活動として、平成21年度から毎年開催している取組で、今回が4回目の開催となります。今回も前回に引き続き、当地区で製造しているターボチャージャーを取り上げました。授業は空気を圧縮して強い力を生み出す仕組みなどターボチャージャーで使われている原理を講義と実験を通して学習しました。参加した小学生からは「ターボチャージャーの仕組みが分かって楽しかった」「ターボチャージャーが身近な車に乗っていることを知り驚いた」といった感想が聞かれました。子どもたちに理科への興味・関心を深めてもらえるよう、今後も同様の活動を継続していきます。(MHI 相模原 管理部総務・環境課)



＝さらなる事業展開をめざして！！＝

◇企業 CSR 支援事業：CKD 株式会社

企業と連携し CSR 活動としてのものづくり教室や理科授業などのプログラム企画提案・開催支援を行っています。同じ企業より継続した依頼を受け、高い評価を得ていることから、今年度は他団体、他企業との連携を図り、数社への展開を目標としています。新企業への事業展開の第1歩として、昨年末より佐橋さん(小牧市在住 KU-MA 会員)が小牧市に本社があるCKD株式会社へ提案し、打合わせを重ね、ついに今年8月実施が決定しました。開催模様は次号紹介予定！



▲KU-MA 事務所での打合わせ模様

＝東海ゴム工業株式会社助成事業＝

◇宮大工の棟梁による親子ものづくり(工作)教室開催！

愛知県小牧市に本社のある東海ゴム工業株式会社の助成を受け、小牧市周辺のご家族を対象とした親子ものづくり教室を行いました。

宮大工の小川三夫棟梁(KU-MA 理事)と電波天文学の平林会長との対談は、伝統の技と最新の科学技術の異分野同士の組み合わせで大変興味深く、のこぎりなど大工道具が余りなかった時代に法隆寺や薬師寺を創建した工人たちの知恵と技の話に感心し、電波で137億年前の光をとらえる壮大な宇宙の話にみなさん興味深々でした。

棟梁とお弟子さんによる槍かんなや平かんなの使い方を教わりながら、やってみましたがおまじり引けない。。棟梁やお弟子さんが削るとサラッと心地良い音をたて、かんな屑出てきました。

模型の木組みを見せてもらいました。釘を使わない工法で、釘が手に入らない1400年前の工人たちの工夫にあためて感心し、驚いていました。最後に板材を図面に書いてある形どおりにのこぎりで切りパズルを作製。のこぎりを使うことが初めてという子ばかりでしたが、使い方を教わり、楽しく工作できたと笑顔で終了しました！



■KU-MA なる人々

◇事務局ボランティア 小野瀬直美さん

教材の工作をお手伝いしております小野瀬直美と申します。KU-MA と出会った頃、私は、はやぶさ君のばあやをやっております。その時に描いたのが「はやぶさ君の冒険日誌(毎日新聞社)」です。宇宙の学校の教材の中にも、はやぶさ君に繋がるものがいろいろありますよ。

静電気はイオンエンジン、コマは姿勢を安定させるためのリアクションホイールです。そんな事を考えながら手を動かしております。好奇心に駆られるがまさに試行錯誤を繰り返して、学ぶ事はとても楽しい事です。教材制作現場でもそれは同じ事。皆で知恵を出し合って、教材は進化し続けていますよ。身近な所から、広い宇宙を想像してみましようね。(小野瀬さんは大学院生時代から宇宙科学研究所で研究を続けている女性研究者です)



■活動報告

- ◇4月5、6さくらまつり出展(相模原市中央区)
- ◇5月21日 26年度第一回理事会
- ◇6月12日 26年通常総会・懇談会・懇親会
- ◇7月26、27日黒区リバーサイドフェスティバル出展

■寄付金のお願い

KU-MA の活動はみなさまからの会費や寄付により支えられています。KU-MA の趣旨に賛同し活動を応援して下さい。下さる方のご寄付を心よりお待ちしております。KU-MA へのご寄付は、寄付金特別控除の対象となります。

■編集委員よりお知らせ

今号よりしっとり落ち着いたモノトーン仕上げにいたしました。いかがでしょうか。編集委員会では、お気付きの点、ご感想など、みなさまからのご意見をお待ちしています。

■新刊案内

★『新しい宇宙のひみつ Q&A』 的川 泰宣 著

子どもたちが抱く宇宙に関するさまざまな疑問に、的川先生が答えています。写真や図版をふんだんに使用しながら、Q&A形式で紹介。夏休みに自由研究できる実験も紹介。

2011年から朝日新聞夕刊 be で連載中の「宇宙がっこう」を書籍化 1,300円(税抜)



★『宇宙人に会いたい!』 平林 久 著

宇宙人は本当にいるの? 宇宙人を探す方法は何? どうやって宇宙人と交信するの? 25年前、アルタイル星に電波でメッセージを送った著者が、宇宙と生命についてわかりやすく語りまします。みんなが知りたい、宇宙のなぞがたくさんあった一冊です。学研 1,300円(税抜)



■会員募集中!!

- ◇正会員：KU-MA のミッションに賛同し、活動に参加する個人と法人・団体
年会費 個人：10,000円、法人・団体：50,000円
- ◇賛助会員：KU-MA のミッションに賛同し、賛助する個人と法人・団体
年会費 個人：1口 1,000円、法人・団体：1口 50,000円(それぞれ1口以上)
※個人賛助会員への会員証、メールマガジンの送付は5口以上からです。

おともだちやお知り合いの方へご紹介ください。

【お問い合わせ先】詳細は「宇宙の学校」事務局 まで

認定NPO法人 子ども・宇宙・未来の会
「宇宙の学校」事務局

〒252-5210
神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1 JAXA内
電話・FAX：042-750-2690
E-mail：KU-MAs@ku-ma.or.jp
ホームページ：http://www.ku-ma.or.jp
★「宇宙の学校」は、JAXA 宇宙教育センターと当会の協働事業です

～子どもたちの未来を拓くキーパーソンはあなたです～